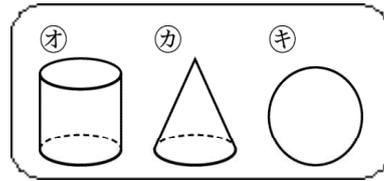
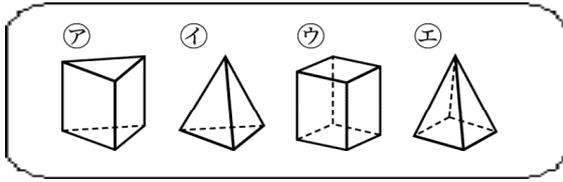




教科書 P174 ~ P177 を読んで、下の をうめなさい。

学習のポイント1



上のア~エの立体のように、平面だけで囲まれた立体を という。多面体は、その面の数によって、四面体、五面体などという。

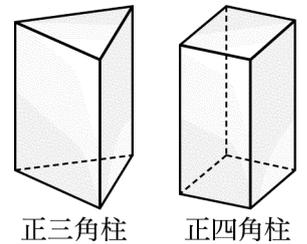
アやウのような多面体を という。底面が三角形、四角形、…の角柱を、それぞれ三角柱、四角柱、…という。

また、イやエのような多面体を という。底面が三角形、四角形、…の角錐を、それぞれ三角錐、四角錐、…という。

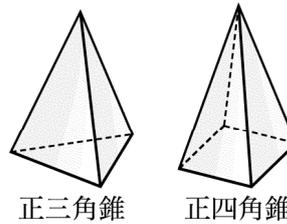


「錐」は大工道具の「きり」という読み方もあるよ。先がとがっているという意味だよ！

底面が正三角形、正方形、…で、側面がすべて合同な長方形である角柱をそれぞれ , …という。



また、底面が正三角形、正方形、…で、側面がすべて合同な二等辺三角形である角錐を、それぞれ , , …という。



オ, カは、底面が円になっている。オのような立体を という。また、キのような立体を という。キのような立体は、球という。

学習のポイント2

多面体で次の2つの性質をもち、へこみのないものを という。

- 1 どの面もすべて合同な正多角形である。
- 2 どの頂点にも面が同じ数だけ集まっている。



正多面体には5種類あるよ。見取り図をイメージできるようにしよう。

正多面体には、下の図に示すように

, , , , の5種類がある。

立方体は正六面体である。

